

# 青森県医師会 活動報告

令和3年11月3日（水）  
日本医師会女性医師支援センター「北海道・東北ブロック会議」

1

## 青森県医師会医師就労環境整備事業

### 男女共同参画委員会

- ・年2～3回開催
- ・委員：11名
- 担当役員：4名

### ワークライフバランス推進室

- ・旧) 女性医師支援室（29年度から名称変更）
- ・男女共同参画委員会委員1名、担当役員3名
- ・運営会議を月に1回開催
- ・男女共同参画委員会の下部組織として、医師相談の受付、研修病院訪問、ニュースレターの編集等を担う

2

# 主な支援事業

復職・再研修支援体制、キャリアアップ支援体制

### 青森県託児事業 (医師の働きやすい環境づくり支援事業)

## 医師相談窓口のご案内

青森県医師会では、お忙しい医師のために、  
保育情報サービスを提供しております。  
また、仕事と家庭の両立を支援するために、  
ワークライフバランス推進室の先輩医師がアドバイスを行っていますので、  
男女を問わず、お気軽にご相談下さい。(相談範囲は青森県全域です)

平日のお電話は、月～金9:00～17:00にかけております。  
FAX・メールは、いつでも受付しておりますので、ご都合の良いお時間にご相談下さい。

### ご相談の流れ

#### 保育相談

毎日のことや緊急事態に備えて

- ・保育の仕方に関して、聞きも解り易いお話を聞きたい
- ・保育の準備ができていないことなど
- ・保育園の申し込みや申し込みから入園までの期間を短縮したい
- ・ベビーシッターを雇いたい
- ・子どもを預けたい！でも医師の仕事が忙しすぎて預けられない
- ・保育園の申し込みが通らない(保育料が高すぎる)
- ・休職・退職から復帰したいが、園児不足で入園できない
- ・急な休職や病気などで子どもを預かってほしい人を探しています。

※医師会では分別相談や緊急事態の情報を提供しております。

フリーダイヤル0800-060-1400  
フリーダイヤル0800-060-1400  
フリーダイヤル0800-060-1400

いつでも、お電話のあると  
時に、ご相談いただけます。  
ご都合の良い時間、お電話が  
通じやすいです。

#### 医師就業及び各種相談

もつと、自分らしく働き続けたい

- ・育児休業期間について悩んでいる
- ・休職や退職について悩んでいる
- ・休職期間が長くなるから悩んでいる
- ・休職期間が長くなるから悩んでいる
- ・休職期間が長くなるから悩んでいる

お電話で  
フリーダイヤル0800-060-1400  
フリーダイヤル0800-060-1400  
フリーダイヤル0800-060-1400

FAX・メールで  
24時間受付  
フリーダイヤル0800-060-1400  
フリーダイヤル0800-060-1400  
フリーダイヤル0800-060-1400

## 研修会・講習会での 託児施設設置を サポートします

青森県医師会では、子育て中の女性医師が参加しやすい環境を整備するため、主催者に対し、託児施設設置を奨励し、その費用を助成いたします。

【事業内容】  
多職種参加型研修会等での託児施設設置にあたり、青森県医師会が協賛を代行し、その費用を助成します  
1) 保育サポーターの手配と運営 2) 傷害保険の契約に係る事務手続きと交渉

対象となるのは・・・  
県内で開催される研修会及び講習会で、青森県医師会が共催、後援するもの、  
および都市医師会が主催、共催、後援するもの

助成する内容



託児室設置費用



育児サポーター費用  
(日当・交通費)



傷害保険料

1) 託児室設置にかかる費用  
2) 協賛を依頼する育児サポーターに係る費用(日当・交通費)  
3) 託児を受ける子どもに対する傷害保険料  
(傷害保険料(傷害保険ジャパン・日本医師と青森県医師会との保険契約(記名式保険))  
保障内容: 死亡・高度障害3,000万円、入院4,000円/日、通院2,000円)

助成の申込み方法  
所定の後援申請書の助成申し込み欄に記入し、主催または都市医師会を経由して  
青森県医師会にご提出下さい。  
※申請書は青森県医師会にご請求下さい。

お問い合わせ先  
090-0803 青森市昭和2-1-21  
青森県医師会 秘書科  
TEL 017-773-2811  
FAX 017-773-3273

# 研修会等での託児室設置補助

## ▶ 令和2年度

申請数：9件（助成数：4件）

対象：県内で開催される研修会及び講習会で、青森県医師会が共催、後援するもの  
および、都市医師会が主催、共催、後援するもの

補助内容：会場に設置した託児室の費用、保育を依頼するサポーターに係る費用  
託児を受ける子どもに対する傷害保険料

# ワークライフバランス推進室 News Letter 「赤いりんご」



青森県医師会ワークライフバランス推進室 News Letter  
第63号 頁数 10、15頁発行  
発行の月 令和3年10月15日発行

赤いりんご vol.63



ワークライフバランス推進室 News Letter  
第62号 頁数 8、15頁発行  
発行の月 令和3年9月15日発行

んご vol.62



ワークライフバランス推進室 News Letter  
第61号 頁数 6、15頁発行  
発行の月 令和3年8月15日発行

んご vol.61



ワークライフバランス推進室 News Letter  
第60号 頁数 4、15頁発行  
発行の月 令和3年7月15日発行

んご vol.60

### 日本医師会第4回男女共同参画委員会報告

日本医師会男女共同参画委員会 / 青森県医師会幹事理事 高山 月子

今年度は地域における男女共同参画の推進というテーマです。医学的な地域での役割では、専門医や臨床医が中心となる一方で、新しい人は数人であるという現実、「働き方改革」や「働き方改革」によるキャリアアップの必要性が叫ばれています。

地域での役割のために、若い世代に十分な研修が受けられないという問題については、指導医のいないところへ若い医師が派遣されることにより、へき地でもしっかりと研修が受けやすくなる環境を整えることが重要だと考えました。また、本年度は地域の医師が研修などで働き続けるために、働き方改革による働き方改革の推進が重要だと考えました。働き方改革による働き方改革の推進が重要だと考えました。

### 青森県医師会男女共同参画委員会報告

青森県医師会男女共同参画委員会 / 青森県医師会幹事理事 高山 月子

青森県医師会男女共同参画委員会の活動について、今年度は地域における男女共同参画の推進というテーマです。医学的な地域での役割では、専門医や臨床医が中心となる一方で、新しい人は数人であるという現実、「働き方改革」や「働き方改革」によるキャリアアップの必要性が叫ばれています。

### 心臓血管センターのご案内

心臓血管センターのご案内

心臓血管センターのご案内

## 青森県医師会・弘前大学医学部男女共同参画セミナー

### シンポジウム + グループ討論

医学生、研修医、医師が参加。  
医学生・研修医がベテランの医師から直接話を聞くことができる。



令和3年度  
11月17日（水）開催予定

テーマ：医師の働き方について考える





## 研修病院訪問

- ・自己紹介
- ・医師支援事業、医師相談窓口紹介
- ・意見交換

7

## 医師相談窓口受付数 (令和2年度)

### ○医師相談・・・25件

ほぼ、青森市内研修病院の担当医師が直接対応している。

### 今後の医師相談窓口について

- ・青森県医療勤務環境改善支援センターと連携。
- ・各研修病院より担当者を選出し、年1度を意見集約する場を設ける。

8